

| | | | |
|------|---|----------|--|
| 連絡先 | 自動車局審査・リコール課 リコール監理室 | | |
| TEL | 03-5253-8111 | 内線 42354 | |
| アドレス | : http://www.mlit.go.jp | | |

リコール届出一覧表

リコール届出日：平成 26 年 12 月 11 日

| | | | |
|----------------------------------|--|---------|-------------------|
| リコール届出番号 | 3489 | リコール開始日 | 平成 26 年 12 月 11 日 |
| 届出者の氏名又は名称 | 三菱自動車工業株式会社 取締役社長 兼 COO 相川 哲郎 | | |
| | 問い合わせ先：お客様相談センター TEL 0120-324-860 | | |
| 不具合の部位(部品名) | エアバッグ装置 (インフレーター) | | |
| 基準不適合状態にあると認める構造、装置又は性能の状況及びその原因 | 助手席用エアバッグのインフレーター (膨張装置) において、他社製車両解体作業時にインフレーター容器の破損が発生したとの情報を取引先より入手した。このため、原因は判明していないが、同年式で同タイプのインフレーターはエアバッグ展開時にインフレーター容器が破損して飛び散り、出火したり乗員が負傷するおそれがあることから、全車両、予防的措置として、エアバッグモジュール、もしくはインフレーターを良品に交換する。 | | |
| 改善措置の内容 | 全車両、予防的措置として、助手席用エアバッグモジュール、もしくはインフレーターを良品と交換、回収して不具合原因調査を実施する。 | | |
| 不具合件数 | 0 件 | 事故の有無 | 無し |
| 発見の動機 | 取引先からの情報による。 | | |
| 自動車使用者及び自動車分解整備事業者に周知させるための措置 | <ul style="list-style-type: none"> ・使用者：ダイレクトメール等で通知する。 ・自動車分解整備事業者：日整連発行の機関誌に掲載する。 ・改善実施済車には、運転者席側ドア開口部のドアストライカー付近に No. 3489 のステッカーを貼付する。 | | |

| 車名 | 型式 | 通称名 | リコール対象車の車台番号の範囲及び製作期間 | リコール対象車の台数 | 備考 |
|----------|----------|--|---|------------|-----|
| 三菱 | UA-CS2A | 「ランサー」 | CS2A-0600201～CS2A-0600208 平成 15 年 12 月 2 日～平成 15 年 12 月 25 日 | 7 台 | |
| | UB-CS2V | | CS2V-0100201～CS2V-0100507 平成 15 年 12 月 2 日～平成 15 年 12 月 25 日 | 274 台 | |
| | LA-CS5A | | CS5A-0700201 平成 15 年 12 月 2 日 | 1 台 | |
| | UA-CS5AR | | CS5A-0800201～CS5A-0800221 平成 15 年 12 月 4 日～平成 15 年 12 月 25 日 | 21 台 | 教習車 |
| | LA-CS5W | | CS5W-0700201 平成 15 年 12 月 2 日 | 1 台 | |
| (計 5 型式) | (計 1 車種) | (製作期間の全体の範囲) 平成 15 年 12 月 2 日～平成 15 年 12 月 25 日 | (計 304 台) | | |

【注意事項】 リコール対象車の車台番号の範囲には、対象とならない車両も含まれている場合があります。